

-
- 【1】講習会「君も物理チャレンジを!! 2022」参加者募集
 - 【2】令和4年度第16回高校生理学研究発表会の開催概要
 - 【3】第24回数理科学コンクールの結果
 - 【4】第9回科学の甲子園ジュニアの千葉県代表と全国大会の結果について
 - 【5】第11回科学の甲子園全国大会の千葉県代表と全国大会の実施方法の変更について
 - 【6】令和4年度全国高等学校総合文化祭（東京大会）自然科学部門の千葉県代表
 - 【7】令和3年度千葉県高等学校課題研究発表会の開催について
-

【1】講習会「君も物理チャレンジを!! 2022」参加者募集

この講習会は千葉大学先進科学センターが主催で実施するもので、「全国物理コンテスト物理チャレンジ2022」への参加を、「物理チャレンジ」の過去問などの勉強を通して応援します。令和4年度は下記の通り開催することに決まり、参加者の募集をします。

(1) 開催日 : 令和4年4月29日(金・祝), 5月1日(日):千葉市科学館にて

5月15日(日), 5月29日(日):千葉大学にて

新型コロナの感染状況により、テレビ会議システムを使用したオンライン開催に変更する場合があります。

(2) 募集期間: 令和4年3月14日(月)~4月18日(月)

(3) 募集人数: 17名(先着順)

詳細は千葉大学先進科学センターのWEBサイトをご覧ください。

<https://www.cfs.chiba-u.ac.jp/events/challenge/about.html>

【2】令和4年度第16回高校生理学研究発表会の開催概要

千葉大学主催第16回高校生理学研究発表会は、オンラインによる発表資料の閲覧と、対面による口頭発表を併用して開催することになりました。新型コロナの感染状況により、口頭発表はテレビ会議システムを使用した質疑応答に変更する場合があります。

(1) 開催期日

発表資料の閲覧(オンライン): 令和4年9月22日(木)~令和4年9月30日(金)

口頭発表: 令和4年9月24日(土), 千葉大学にて実施。

(2) 募集

募集要項を、6月中旬に千葉大学高大連携支援室のWEBサイトに掲載。

詳細は千葉大学高大連携支援室のWEBサイトをご覧ください。

<https://www.cfs.chiba-u.jp/koudai-renkei/event/>

【3】第24回数理科学コンクールの結果

千葉大学が主催するこのコンクールは、世界の科学と技術の先端を担う若者の才能を発掘し育成することを目指しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、「課題の部」のみを令和3年11月27日(土)と28日(日)に実施。出題された4つの課題から各自が1つから4つの課題を選択し、自宅で解答をして提出する形式で行われました。

審査の結果、優れた答案の提出者17名が表彰(金樺賞3名、銀樺賞9名、学長賞1名、敢闘賞4名)されました。

詳細は千葉大学先進科学センターのWEBサイトをご覧ください。

<https://www.cfs.chiba-u.ac.jp/events/math/outline.html>

<https://www.cfs.chiba-u.ac.jp/events/math/20220301.html>

【4】第9回科学の甲子園ジュニアの千葉県代表と全国大会の結果について

第9回科学の甲子園ジュニア千葉県大会は、令和3年8月21日(土)に千葉県総合教育センターで中学校1・2年生を対象に開催され、筆記競技と実技競技の結果、千葉県立千葉中学校が総合優勝し千葉県代表に決定しました。全国大会は、12月3日(金)～5日(日)に兵庫県姫路市で開催される予定でしたが、コロナ禍により各都道府県での分散開催に変更、12月3日(金)に筆記競技(出題分野:物理, 化学, 生物, 地学, 数学, 情報)のみ実施されました(実技競技は中止)。

優勝は、東京都代表チーム(筑波大学付属駒場中学校, 東京都立小石川中等教育学校)に決定。千葉県代表は、東京都, 富山県, 京都府に次ぐ総合第4位(物理と情報分野では1位)となりました。おめでとうございます。

詳細はJSTと千葉県教育委員会のWEBサイトをご覧ください。

<https://koushien.jst.go.jp/koushien-Jr/about/index.html>

<https://www.jst.go.jp/pr/info/info1546/index.html>

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/2011/koushienjunia.html>

【5】第11回科学の甲子園全国大会の千葉県代表と全国大会の実施方法の変更について

第11回科学の甲子園千葉県大会は、令和3年11月20日(土)に千葉県総合教育センターで高校1・2年生を対象に開催され、筆記競技と実技競技の結果、千葉県立東葛飾高等学校が総合優勝し千葉県代表に決定しました。全国大会は、茨城県筑波市で開催される予定でしたが、コロナ禍により、各都道府県での分散開催に変更して3月19日(土)に実施される予定です。

詳細はJSTと千葉県教育委員会のWEBサイトをご覧ください。

<https://koushien.jst.go.jp/koushien/>

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/koushien/koushien.html>

【6】令和4年度全国高等学校総合文化祭(東京大会)自然科学部門の千葉県代表

令和4年7月31日(日)～8月4日(木)に開催される上記大会の千葉県代表が、次のとおり決定しました。

【口頭発表の部】

物理分野：千葉県立佐倉高等学校 電気部

研究テーマ「直流電圧をかけたときの流体の変化」

化学分野：千葉県立大原高等学校 生物部化学研究班

研究テーマ「青から始まる交通信号反応」

生物分野：千葉市立千葉高等学校 生物部

研究テーマ「アズキゾウムシの産卵密度と次世代サイズの関係」

地学分野：千葉県立佐倉高等学校 天文気象部

研究テーマ「南海トラフ地震の液状化に備えて」

【ポスター発表の部】

千葉県立千葉東高等学校 化学部

研究テーマ「アスコルビン酸の水溶液中での挙動」

全国高等学校総合文化祭（東京大会）につきましては次のサイトをご覧ください。

<https://tokyo-soubun2022.ed.jp/>

【7】令和3年度千葉県高等学校課題研究発表会の開催について

この発表会は、生徒の研究の目標となる場を設け、生徒・教員の交流や情報交換を通して課題研究の活性化と指導の改善を図ることを目的に開催しています。

令和3年度も例年通り、口頭発表とポスター発表の2つの発表形式で行われますが、コロナ禍で密になることを避けるため、オンラインシステムを活用して実施されます。

(1) 主催：コンソーシアム千葉、千葉サイエンススクールネット

(2) 共催：千葉県教育委員会、千葉市教育委員会

(3) 参加者：千葉県内 SSH 指定校と理数科設置校の教職員と生徒、講師（大学関係者等）

参加校：(県)船橋、(県)柏、佐倉、長生、木更津、(市)千葉、市川、芝浦工大柏、
佐原、匝瑳、成東、(市)銚子

(4) 口頭発表

ア 期日：令和4年3月19日(土)

イ 発表件数：計42件（物理10件、化学9件、生物11件、地学7件、数学5件）

ウ 実施方法

(ア) 概要

PowerPoint で作成した発表スライドを、テレビ会議システム Google meet を使用して、画面共有しながら口頭発表する。質疑応答は Google form を使用する。

(イ) 進行

① 42件の発表を5つのセッションに分け、各セッションの運営は5校が分担する。

② 参加校は、それぞれの学校に各セッションとオンラインで結ぶ会場を5つ設ける。

③ 各セッションは共通の時間割に従って発表を進行する。

④ 生徒はいずれかの会場で発表会に参加。休み時間に別の会場に移動も可能。

(5) ポスター発表

ア 期日（質問とコメントの回収）：令和4年3月18日(金)～3月21日(月)

イ 発表件数：計276件（物理72件、化学60件、生物89件、地学23件、数学32件）

ウ 実施方法：発表ポスターを事前に提出し、ポスター集を作成して高校へ配布。期日に、発表への質問とコメントを Google form を利用して送付する。

以上 (佐)